

まつもと市議会だより



休み時間、子どもは元気いっぱいです。
グラウンド奥の仮設校舎は、校舎の長寿命化工事によるものです(梓川小学校)。

contents

② 特集 令和5年度 松本市当初予算の審査

④ 2月定例会

概要…4
議案審査等の概要…5
審議結果…6
一般質問…7

⑬ 6月定例会の予定 ほか

⑭ 議会広報、議会への手紙

⑮ 活動レポート、
松本市議会だよりリニューアル後の
アンケートへのご協力ありがとうございました！

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！
編集後記 ほか

令和5年度松本市当初予算の審査

2月定例会では、市の事業に関する1年間のお金の使い道を決める大切な令和5年度当初予算を慎重に審査するため、予算特別委員会が3月8日に設置されました。

3月9日～14日までの土日を除く4日間に分科会審査を行い、3月15日の予算特別委員会全体会で分科会審査の報告と総括質疑を行いました。ここではその一部をお伝えします。

録画配信中！

- ・ 予算説明会
- ・ 予算特別委員会（全体会）の様子がご覧いただけます。



一般会計

1,021 億円

特別会計

531 億 9,100 万円

企業会計

273 億 4,546 万円

予算可決までの流れ

2/21
本会議（開会日）
当初予算案上程

市長、財政部長などから提案理由の説明がありました。



2/22、24、27
当初予算説明会

委員会での審査に先立ち、議員が理事者から説明を受け、算出根拠や成果などの質疑を通じ、課題を議員間で共有し、予算案への理解を深めました。



3/8
予算特別委員会

本会議において予算特別委員会を設置
本会議終了後、予算特別委員会（全体会）を開き、分科会を設置して審査を依頼しました。



3/20
本会議（閉会日）
当初予算可決

予算特別委員会の委員長から、全体会での審査結果を報告し、当初予算関係議案を議決しました。



3/15
予算特別委員会
（全体会）

各分科会の審査結果を全体会で報告し、市長に総括質疑を行いました。



3/9～14
分科会審査

各常任委員会や各特別委員会の審査と併せて分科会を開催し、各所管部分の予算を審査しました。

分科会

- ・ 総務
- ・ 厚生
- ・ 経済文教
- ・ 建設環境
- ・ 基幹博物館建設
- ・ 市役所新庁舎建設
- ・ 市立病院建設

当初予算説明会でのQ&A

総務費

【 地域防災無線管理事業費 】

議員

防災無線が聞こえない地区があるという声を聞く。このような地域に対する予算措置はあるのか。

市側

防災無線は風向きなどの影響で、聞き取りづらいことがある。聞こえない地域の調査をするための予算は計上していないが、保守点検などを通じて調査や確認を行う。また、要望があれば直接出向き、放送して確認し、スピーカーの向きなどを調整する。

議員

地域としては大切なことであるため、ぜひ、要望があったら、現場に出向き、迅速な対応を求める。



土木費

【 ※ AI デマンドバス事業費 】

議員

寿地区周辺と梓川地区で実施する AI を活用したオンデマンド交通の実証実験に関して、AI を活用する具体的な部分のほか、運用するバスの大きさ、台数、実施期間について伺う。

市側

スマートフォンなどのアプリからの申し込みにより総合的に最適なルートなどを選択し、効率の高い運用をするために AI を活用している。

バスについては各地区2台、10人乗り程度のジャンボタクシーを予定している。

実施期間は今年10月から半年間を予定しているが、その期間中に利用状況などを把握、分析し、なるべく早い時期に継続するか判断していきたい。

※ AI デマンドバス AI (人工知能) が予約状況に応じて配車や運行ルートを考えながら走る乗り合いバスのこと。



予算特別委員会全体会 (総括質疑)



分科会審査後に行われた予算特別委員会全体会で議員から総括質疑がありました。

議員

Q

ふるさとまつもと寄附金推進事業は、収支や経済効果の見込みが立ちにくい一方で、市税の流出を抑えるため、ふるさと納税制度の活用をやめられないという不安定な事業と考える。この事業を今後も続けていくのか。

市長

A

仮に本市への寄附額が落ち込み、逆に市民による他自治体への寄附額が大幅に増加すれば赤字になりうる認識は持っている。この事業に消極的であった令和2年度は、本市への寄附額が少なかったため、約8,200万円の赤字であったが、令和3年度から事業を強化し、令和4年度は約8,390万円の黒字見込みと大きくプラスに転じている。

これまで以上に魅力的な返礼品を設定するなどして、この制度をテコに松本の地場産品や独自サービスをPRし、松本に人を呼び込んでいきたい。

松本市議会個人情報保護条例を制定 差別をなくし多様性を認め合うまちまつもと条例や 令和4年度松本市一般会計補正予算などを可決



今定例会では、市長から提出された59件の議案のほか、2件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶ 議案審査等の概要はP5、審議結果の一覧はP6、一般質問はP7～13をご覧ください。

こんなことが決まりました！

議案第2号 差別をなくし多様性を認め合うまちまつもと条例

社会情勢の変化に伴い複雑化する差別に対して、全ての人がお互いの違いを認め合い、自分らしく生きることができる差別のないまちの実現を目指し、松本市部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃と人権擁護に関する条例の全部を改正するものです。



議案第40号 令和5年度松本市一般会計予算 【自転車ヘルメット等着用推進事業（交通安全対策費）】

交通事故発生時における市民の生命や身体を保護するため、市内の高校などに対して令和5年4月1日から努力義務となったヘルメット着用促進のために補助金を交付するものです。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。



議会案

松本市議会個人情報保護条例

個人情報の保護に関する法律の一部改正により地方公共団体ごとに定められていた個人情報の保護に関するルールが、令和5年4月から全国共通のルールに一元化されますが、地方議会はこの適用から除外されます。そのため、市議会における個人情報の取り扱いルールを定め、引き続き、自己の個人情報に関する開示請求などの権利を保障するとともに、個人情報の適正な取り扱いを確保しようとするものです。

制定に当たっては、松本市個人情報保護制度審議会への諮問、パブリックコメントなど必要な手続きを行うとともに、議会内の合意形成を図るため、議会運営委員会での丁寧な検討を重ねて議論を尽くし、本会議において全会一致で可決、制定しました。

→ 詳細やその他の議会案については、市議会ホームページをご覧ください。



陳情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。

「松本市学校給食センター再整備基本方針」の市民説明会を求める陳情

「松本市学校給食センター再整備基本方針」の市民説明会の開催を教育委員会に求めることを議会に求めるもの

→ 詳細やその他の陳情については、市議会ホームページをご覧ください。



人事

市が人権擁護委員の候補者として、次の方々を国に推薦することについて同意しました。

・ 人権擁護委員

いちむら	はるみ	氏
ふかさわ	わかこ	氏
はら	とも子	氏



議案第 40 号

令和 5 年度松本市一般会計予算 【防災対策費】

避難所におけるトイレの環境整備を進めるため、3つのトイレを備えたトイレトレーラーを購入するものです。

こんな質問が出ました

Q トイレトレーラーの導入目的と災害発生時以外の活用方法は。

A 災害発生時にはトレーラーを導入した自治体間で派遣して、助け合うプロジェクトに参加することが目的であり、災害発生時以外には地区単位で行う防災訓練でも展示し、携帯トイレの備蓄の必要性などの啓発にもつなげていく。また、市や民間のイベントへの貸し出しを行い、その使用料を維持管理費の財源に充てていきたい。



避難所におけるトイレ環境の整備



議案第 40 号

令和 5 年度松本市一般会計予算 【食肉衛生検査所施設整備事業費】

大規模地震による建物倒壊の危険性が高いことが判明している食肉衛生検査所の建物について、耐震補強工事を実施するものです。

こんな質問が出ました

Q 数年内に取り壊される可能性がある建物について、このタイミングで耐震補強工事を実施する理由は。また、複数の工法などの検討状況は。

A (株)長野県食肉公社の移転に伴い、現在の食肉衛生検査所施設は廃止される見込みであるが、同公社の移転時期が具体的に決まっていないことから、職員の命と安全を優先して、予算に計上したものである。工法などについては、プレハブの活用を含め、必要最小限で安価な方法を検討した結果、1階のブロック壁補強と2階の筋交補強を実施する。



耐震補強工事が予定されている食肉衛生検査所

厳しくチェック!! 議案審査等の概要



議案第 22 号

松本市農林漁業体験実習館条例を 廃止する条例

開館から 24 年が経過し、施設の老朽化が進む農林漁業体験実習館（岡田下岡田）の廃止に伴い、条例を廃止するものです。

こんな質問が出ました

Q 現在、施設を利用している団体への説明状況と、今後の活動場所についての調整状況を伺う。

A 現在利用している団体には、複数回にわたり説明を行い、廃止について了解をいただいた。条例廃止後も、施設は普通財産としてそのまま残るため、同施設で活動を継続できるよう、方向性を見いだしつつある。



松本市農林漁業体験実習館



議案第 40 号

令和 5 年度松本市一般会計予算 【広報業務費】

道路損傷等を通報するアプリ「なおして！アルプちゃん」が令和 5 年 3 月 31 日で終了し、4 月から通報手段を松本市公式 LINE アカウントに変更するものです。

こんな質問が出ました

Q 今までのアプリによる通報件数と、LINE アカウントからの通報手段になった場合の通報件数の見込みと、今後の周知方法について伺う。

A アプリによる年間の通報件数は 300 件から 400 件程度で、現在、行っている LINE による試験運用では、すでに約 50 件の通報があり、変更前と比べると、LINE による通報は 5 倍程度になっている。周知については、すでに市内の高校、大学に周知用ポスターを配布しており、今後は、地域づくりセンター等に配布していく。



LINE 通報配布チラシ

審議結果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
1	博物館法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	経		可決 可決
2	差別をなくし多様性を認め合うまちまつもと条例	経		
3	松本市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	経		
4	松本市地区福祉ひろば条例の一部を改正する条例	厚		
5	松本市診療所条例の一部を改正する条例	厚		
6	松本市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚		
7	松本市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
8	松本市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	厚		
9	松本市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
10	松本市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
11	松本市特定児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
12	松本市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	厚		
13	松本市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件を定める条例の一部を改正する条例	厚		
14	松本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	建		
15	松本市体育施設の設置管理等に関する条例の一部を改正する条例	経		
16	松本市営バス条例の一部を改正する条例	建		
17	松本市空き家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例	建		
18	松本市手数料条例の一部を改正する条例	建		
19	松本市奈川文化センター夢の森条例の一部を改正する条例	経		
20	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総		
21	松本市職員の給与に関する条例及び松本市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総		
22	松本市農林漁業体験実習館条例を廃止する条例	経		
23	松本市奈川林業者研修宿泊施設条例を廃止する条例	建		
24	松本市熟年者健康スポーツ支援センター条例を廃止する条例	経		

予算

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
25	令和4年度松本市一般会計補正予算(第9号)	4 常任・基幹博物館建設		可決 可決
26	令和4年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算(第1号)	厚		
27	令和4年度松本市霊園特別会計補正予算(第1号)	建		
28	令和4年度松本市地域排水施設事業特別会計補正予算(第1号)	建		
29	令和4年度松本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	厚		
30	令和4年度松本市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	厚		
31	令和4年度松本市介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚		
32	令和4年度松本市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	経		
33	令和4年度松本市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第1号)	経		
34	令和4年度松本市市街地駐車場事業特別会計補正予算(第3号)	経		
35	令和4年度松本市松本城特別会計補正予算(第2号)	経		

36	令和4年度松本市上高地観光施設事業会計補正予算(第1号)	総	予算特別委員会	可決 可決
37	令和4年度松本市水道事業会計補正予算(第2号)	建		
38	令和4年度松本市下水道事業会計補正予算(第2号)	建		
39	令和4年度松本市病院事業会計補正予算(第1号)	厚生・市立病院建設		
40	令和5年度松本市一般会計予算			
41	令和5年度松本市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計予算			
42	令和5年度松本市霊園特別会計予算			
43	令和5年度松本市地域排水施設事業特別会計予算			
44	令和5年度松本市国民健康保険特別会計予算			
45	令和5年度松本市後期高齢者医療特別会計予算			
46	令和5年度松本市介護保険特別会計予算			
47	令和5年度松本市農業集落排水事業特別会計予算			
48	令和5年度松本市公設地方卸売市場特別会計予算			
49	令和5年度松本市市街地駐車場事業特別会計予算			
50	令和5年度松本市奈川観光施設事業特別会計予算			
51	令和5年度松本市松本城特別会計予算			
52	令和5年度松本市上高地観光施設事業会計予算			
53	令和5年度松本市水道事業会計予算			
54	令和5年度松本市下水道事業会計予算			
55	令和5年度松本市病院事業会計予算			
58	令和4年度一般会計補正予算(第10号)	建		

財産

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
56	市有財産の取得について(松本城南・西外堀復元事業用地)	経	可決	可決

その他

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
57	包括外部監査契約の締結について	総	可決	可決

報告

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
報1	令和4年度松本市一般会計補正予算(第8号)	総務・厚生	承認	承認

人事

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
-	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	-	同意

陳情

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		回付委員会	審査結果	
陳1	「松本市学校給食センター再整備基本方針」の市民説明会を求める陳情	経	趣旨採択	-
陳2	「小中学校給食費の無料化のため、市町村へ財政支援を長野県に求める意見書」の採択を求める陳情書	経	不採択	-

議会議案

議案番号	件名	委員会審査		議決結果
		付託委員会	審査結果	
議1	松本市議会個人情報保護条例	-	-	可決
議2	小中学校給食費の無料化を長野県に求める意見書	-	-	否決

←「賛否の分かれた議案など」については13ページをご覧ください。



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
2月定例会では、18人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページで見ることができます。二次元コードからアクセスしてください。




A **教育長** 今の日本は核家族化が進展し、共働き家庭やひとり親家庭が急激に増加している。一方、昭和の時代は多世代家族が一般的で、おおらかな視点や価値観で子どもを育てていく環境にあった。松本新幹線が共同体復活の一助となるかは難しい面もあるが、地方での暮らしが子を持つ世代の魅力となり、また、子どもが主人公の温かな地域社会となるよう、子育てと教育の環境づくりに努める。




地域で子どもを育てるまちづくりを

Q **松本新幹線構想**
松本新幹線で通勤通学ができれば親子と孫と一緒に暮らせるため、長年培ってきた生活感、価値観を代々教え受け継ぎ、自然に地域が子どもを育てる共同体ができると考えるが、教育長の見解は。

質問項目
・市長の政治姿勢について



誠の会
おあた 太田
こうせう 更三



A **産業振興部長** 高齢化や後継者対策、6次産業化、地産地消、環境にやさしい農業など多様化する課題を効率的かつ具体的に解決するため、個別課題ごとに検討するプラットフォームを設置する。課題ごとに農家やJAなどの実需者、利害関係者が一堂に会し、学術機関、農業委員会、産業振興部などで構成されたコア会議が、解決に取り組むものである。コア会議は、令和5年度上半期中に内容を公表し、早期に設置する。



持続可能な農業実現に向けて

Q **魅力ある稼げる農業の推進**
JAや企業、大学などとの提携で、消費者と生産者をつなぐネットワークを構築し、農業が抱える課題を解決することが必要と考えるが、市の考えは。

質問項目
・農業の振興について
・松本城の世界遺産登録について



政友会
ふるさわ 古沢
あきこ 明子





政友会
牛丸 仁志
うしまる ひとし



質問項目

- ・公共交通について
- ・市立病院について

市立病院の診療科目の見直し

Q

診療科目の見直しについて、検討、協議を進める中で、病院を支援する地域住民や出産を希望する女性の声をどのように聞き、検討結果に反映させるのか。また、市民への情報提供をどのように進めるのか伺う。

A

病院事業管理者 今後、外部有識者からなる在り方検討会で、医療関係者だけでなく、地域の子育て団体代表者などにも入ってもらい、様々な観点から検討していきたいと考えている。その際、産科診療の見直しは、松本医療圏の周産期医療における市立病院の役割、機能の最適化という視点で行う必要があると認識している。そのほか、市民説明会などを開催し、出産を希望する女性を含めた多くの市民へ情報提供を行うとともに、意見をいただきたいと考えている。また、市立病院で出産した方を対象にアンケート調査を行い、意見のまとめに反映していきたい。



政友会
上條 俊道
かみじょう としみち



質問項目

- ・産業振興政策と土地利用政策
- ・人事評価制度

西部地域の土地利用計画

Q

西部地域では、中部縦貫自動車道などの広域交通インフラ整備が進んでいる。そうした地域特性を生かした産業振興政策を進めるうえでの土地利用計画について伺う。

A

市長 広域交通網の整備を見据え、環状高家線沿線を複合産業地域として追加した。今後の道路整備に伴う産業用地需要が高まった際には、農業的土地利用との調整を図り、製造や物流などの産業施設の誘導を計画的に進めていく。これは、令和4年の都市計画マスタープラン改正を受けたもので、高速交通網による広域交通利便性などを生かし、競争力のある持続可能な産業構造の構築を目指すため、産業政策と土地利用が連携した都市づくりを進める。



建設が進む中部縦貫自動車道



政友会
柿澤 潔
かきざわ きよし



質問項目

- ・アルプス公園小鳥と小動物の森について
- ・公衆トイレの増設について
- ・市長の政治姿勢

市政運営の急激な方向転換

Q

現在の市政は、部課長級の職員が自立して仕事をしているように見えない。また、急激な方向転換により、市政運営は順調とは言えず、市庁舎、市立病院、教育文化センター、博物館の用地など先行きが見えない課題を抱えたまま時間が過ぎ、市政が停滞しているように見える。市長は現状をどのように捉えているのか伺う。

A

市長 現在の市政は、一方的な上意下達ではなく、職員と関連な意見交換を重ね、政策調整や意思決定を行うことを心がけてきた。各現場では、職員が自らの知識や経験を生かして、主体的に仕事に励んでいると認識している。また、課題については、いずれも停滞しているとは考えていない。従前から引き継いだ課題は、職員と問題意識を共有して方向性を定め、いま必要とされる政策や事業は、時代の先を見通した上で打つべき手を打っていると捉えている。



※2 西部地域 ここでは奈良井川から西側の波田地区までのこと。
 ※3 上意下達 組織内で上位にいる者の意思や命令を下位の者に伝えること。
 ※4 関連 度量が広く、小さい物事にこだわらないこと。自由で伸び伸びとした様子



日本共産党松本市議員
いとう なおこ
塩原 孝子



質問項目

- ・介護保険行政

介護認定の適正化

Q 介護認定の更新申請の際、状態の変化がないのに認定結果の介護度が前回より軽くなることがあると聞くが、その要因について市の見解は。

A 健康福祉部長 本市では、訪問時にチェック項目に沿って、対象者の状況を前回と比較して確認するとともに、日頃の様子を立ち会う家族やケアマネジャーにも確認し、選択した項目の根拠と介護の時間を特記事項として必ず調査票に記入している。疑義が生じた場合は、松本広域連合と内容を精査する連携体制をとり、調査に関わる職員全体で共有し適正に対応している。これらのことから、介護度が前回調査より軽くなることは、基本的にはないものと認識している。



介護認定の適正化を



日本共産党松本市議員
さわだ さくこ
澤田 佐久子



質問項目

- ・市民の暮らしを守る市政について
- ・子育て支援について
- ・消防団員の処遇改善について など

インクルーシブセンターの方向性

Q 令和6年に設立が予定されている松本市インクルーシブセンターについて、現在の課題を解決するため、どのような機能を強化するのかが伺う。

A 市長 課題としては、支援を充実させた学びの場の利用者の急増や、発達障がい児や保護者に対する支援を行っても医師の診断につなげられずに支援が遅れることである。課題解決のためには、土台となる通常学級での学びの充実が不可欠であり、研修などで教職員の意識改革をインクルーシブセンターの専門スタッフと現場職員が協働して取り組むこと、また、インクルーシブセンターへの専門人材の配置を検討している。本市のインクルーシブセンターの最終目標は、乳幼児期から就労までの切れ目のない支援の実現であり、まずは早期発見、早期支援に主眼を置き、学齢期までの支援を確固たるものにしていきたい。



日本共産党松本市議員
いぬい あけみ
犬飼 明美



質問項目

- ・安保3文書の閣議決定について
- ・子育て支援「3つのゼロ」と産科継続について
- ・市庁舎建設について など

敵基地攻撃能力の保有と軍備増強

Q 専守防衛から、攻撃に実際に出ることができるよう国の形が変わることについて見解を伺う。

A 市長 昨年12月の安全保障関連3文書の改定は、ポスト冷戦期^{※5}が終わりを告げ、国際関係における軍事力の持つ意味が改めて大きくなったことが背景にある。日本の外交・防衛政策の基本方針を示す「国家安全保障戦略」では、「平和国家として、専守防衛に徹し、他国に脅威を与えるような軍事大国とはならず、非核三原則を堅持する」との基本方針は今後も変わらない」と記されているが、反撃能力の保有が明記された。日本は、専守防衛という高度な戦略のもと、国際情勢に即して防衛力の強化を図り、一定の力に裏打ちされた平和外交を展開する必要があると考える。反撃能力の保有にどう歯止めをかけるのか、国会論戦を通じて、政府が明確に示すことを望む。



開明
かみしろう
上條 敦重
あつしげ



質問項目

・人口定常化戦略（移住政策）
・カーボンゼロを目指す松本市の環境教育政策 など

時代に合った来賓の扱い

Q コロナ禍を経て、様々な式典や行事の姿が変わり、スリム化に貢献した側面もあることは否定できない。時代に合わせて、全ての式典や行事の来賓に関わる見直しをしようか、市の見解は。

A

市長 市が主催する式典や行事の来賓の参加範囲については、担当部署が、式典などの趣旨や性格に応じて判断している。しかし、実際は、ほとんどが本来の目的を問い直すことなく前例を踏襲してきたものと認識している。主催する式典や行事の主人公は誰なのか、必要以上に形式や関係を考えすぎているのではないかという視点から、本来の目的に立ち返り、現代の価値観に照らして、来賓の在り方を見直していきたい。



時代に合わせた式典やイベントの在り方



開明
かみしろう
上條 温
ゆたか



質問項目

・松本駅及びその周辺整備について
・博物館の管理について

松本駅周辺の整備

Q 令和10年開催予定の「第82回国民スポーツ大会」と「第27回全国障害者スポーツ大会」に向けて、松本の玄関口となる松本駅舎の広告物について、景観的観点から市の見解は。

A

市長 松本駅は、市民の重要な交通拠点で、本市を訪れる大勢の観光客を迎える玄関口であり、松本の顔である。そのため、駅舎の景観は、松本のブランドイメージを大きく左右するポイントである。3月末改定予定の「松本市景観計画」では、松本駅東地区を新たな景観重点地区の候補地に選定し、松本の玄関口にふさわしい賑わいと風格を備えた景観づくりを目的に、市民や専門家、関係事業者で議論を重ね、新たなルールを策定していく。このほか、交通ハブ機能の強化を進める取り組みに合わせ、駅前広場に緑陰スペースを整備し、利便性と景観が両立した拠点づくりを進めていく。



開明
かわくぼ
川久保 文良
ふみよし



質問項目

・市長の政治姿勢

中心市街地活性化の取組方針

Q 松本パルコ撤退後、中心市街地の活性化と商都松本のまちづくりを今後どうしていくのか、市長の考えは。

A

市長 松本城三の丸エリアの公民連携まちづくりの本格的始動や、松本駅周辺の交通ハブ機能強化を軸とする再整備に段階的に取り組み、松本城、松本駅、あがたの森を結んだ中心市街地「トライアングルエリア」で、公共事業と民間投資を連動させたまちづくりを積極的に展開していく。ポストパルコの計画は、行政の関与が必要であれば、公共事業と民間投資を連動させたまちづくりを進める一環として、関係者と意見交換する場を持ちながら、積極的に協力を模索したい。



商都松本のまちづくり



公明党
内田 うちだ
麻美 あさみ



質問項目

- ・不登校児童生徒の支援について
- ・認知症の市民の見守り対策について

不登校児童生徒への支援

Q 令和2年度からフリースクール^{※6}で適切な支援を受けている児童生徒には、教育委員会の助言のもと、学校長が出席と認めることができるようになった。不登校児童生徒のために行ってきたフリースクールと教育委員会との連携について伺う。

A **教育監** 1つ目は、保護者からフリースクールの登校を出席としてほしいと依頼があった場合、その都度、不登校児童生徒、校長、フリースクールの職員、教育委員会が顔を合わせる機会を設けている。2つ目は、不登校アドバイザーが定期的にフリースクールを訪問し、子どもの様子を参観したり、フリースクールの職員と懇談し、情報を在籍校に報告している。このほか、フリースクール主催の研修会に教育委員会も参加するなど、情報交換や今後の支援の在り方について意見交換を行っており、今後も、この連携をより充実させていく。



公明党
上條 かみじょう
美智子 みちこ



質問項目

- ・日常の買い物支援について
- ・市民サービスの向上について
- ・障がい者スポーツ支援について

高齢者への支援

Q 日常の買い物に困っている高齢者の方々に対し、送迎などの支援ができないか伺う。

A **健康福祉部長** 現在、地域住民が中心で行う送迎ボランティアや企業、NPO法人などによる送迎支援があり、市では福祉100円パスによる公共交通の利用を促進している。また、企業や社会福祉法人によるスーパーマーケットへの送迎や、地元商店を巻き込んだマルシェの開催など多様な支援を進めている。令和5年度からは、AI活用型オンデマンドバスによる移動支援の在り方の検証や、誰も取り残さない全世代型支援体制の整備を進め、公的サービスでは対応できない課題解決に向け、取り組んでいく。



高齢者への日常の支援を



公明党
近藤 こんどう
晴彦 はるひこ



質問項目

- ・子ども施策の充実
- ・地域づくりについて

子どもの相談環境の充実

Q 「第2次松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画」の中間報告では、子どもの相談環境が課題で、リモートやSNSなど様々なツールが必要との提言があった。県ではLINEによる相談窓口が開設されているが、身近な自治体にSNSの相談窓口が必要と考える。教育委員会の見解は。

A **教育長** 「こころの鈴」での電子メールによる受付実績は少ないが、今後はギガ端末^{※7}の活用なども想定され、ICTによる相談機能の必要性は今後ますます高まることが予測される。多様な相談環境の整備は、相談のしやすさにつながるため、子ども部と連携して「こころの鈴」を補完する形でICTを活用した相談機能の充実を図っていく。



多様な相談体制の整備を

※6 フリースクール 不登校の中小高生に対して、学習活動、教育相談、体験活動などの活動を行っている民間の施設のこと（ここでは、インターナショナルスクールや外国人学校を除く）。
 ※7 ギガ端末 高速大容量の通信ネットワークの環境下で、児童生徒が1人1台利用できる端末のこと。



質問項目



無所属
上條 一正
かみじょう かずまさ



・農業政策（ゼロカーボン）

農業政策におけるゼロカーボン

Q 学校給食という需要側と高付加価値の農産物生産支援という供給側の両方の視点による農業政策におけるゼロカーボンに対する市の考えは。

A 産業振興部長 環境負荷の少ない有機農産物や国の特別栽培農産物、県が認証する信州の環境にやさしい農産物は、多くの農業者が取り組むにはハードルが高く、すぐに需要と供給が結びつく農業生産が普及するには難しい状況である。農業政策としてゼロカーボンに積極的に取り組むことは重要であり、供給側で環境負荷の少ない農産物を増加させる農家を増やし、学校給食の需要側が、生産コストや品質に見合う販売価格で受け入れることが大切である。市や学術機関、利害関係者などが農業課題の解決を図る個別課題プラットフォームを活用し、学校給食向け農産物の生産や流通などの課題に具体的に取り組んでいきたい。

質問項目



無所属
神津 ゆかり
こうつ いくかり



・学校の魅力向上について
・子どもの学び・育ち支援について
・子どもの「移動」「移動支援」について

子どもにやさしい魅力ある学校

Q 伊那市立伊那小学校は、65年間宿題や通知表がなく、チャイムも鳴らない。子どもが成績や評価にさらされることなく、学校は楽しい場所であり、大変魅力的に映る。宿題や通知表がない学校について、市の考えは。

A 教育監 県内外に旧来のスタイルにこだわらない魅力的な取り組みをしている学校があり、近年注目を集めている。しかし、児童生徒にとって魅力的な学校にしていくうえで、単に宿題や通知表をなくせば良いとは考えていない。その学校ならではの「子どもが主人公」となる授業づくりや様々な教育活動を計画し、多様なアプローチで進めていくことが、真に魅力のある学校につながると考える。リーディングスクール事業のプロジェクトや方策、成果を市内の学校で共有したり、市が独自に実施する教職員研修の充実を図ったりしながら、今後も丁寧に学校を支援していく。

質問項目



無所属
横内 裕治
よこうち ゆうじ



・市立病院の経営強化プランについて
・新型コロナウイルス感染症対策について

市立病院の現在

Q 政策医療である周産期医療の分娩中止の検討は大きな驚きである。なぜこの時期に産科診療の見直しを始めたのか、また今後の検討結果により、継続する可能性はあるのか。

A 病院事業管理者 見直しの背景には、医師確保の困難さと当院における分娩件数の急激な減少があり、今検討しなければ、より厳しくなるという経営判断によるものである。院内検討会は分娩中止ありきで行うものではなく、どの課題を解決すれば分娩を継続できるのかという視点でも行っている。外部有識者の在り方検討会で、松本医療圏での当院の役割・機能について検討する予定であり、院内検討会や在り方検討会などで、継続が望ましいという結果になればその可能性もある。

子どもが主人公の幅広い取り組みを進めていく。



子どもにやさしいまちづくりとは

A

市長 令和5年1月に推進計画^{※9}の間報告が提出され、各事業の成果と課題を確認した。条例の認知度向上、自己肯定感の高い子どもの割合上昇などの成果があった。一方、高校生や大人の認知度が低い、相談室の環境整備などの課題がみられた。条例を市全体の社会的合意として、子どもを支える活動の担い手のすそ野を広げ、今後、子どもが主人公の幅広い取り組みを進めていく。

Q

子ども支援（子どもの権利条例）
松本市子どもの権利に関する条例施行から10年が経過した。その成果と課題を整理して、より実行性のあるものにしていくために、今後、条例をどのように「シンカ」させていくのか、市長の考えを伺う。

質問項目

・市長の政治姿勢について



無所属
田口 輝子



賛否の分かれた議案など

○：賛成 ×：反対 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案番号	会派名 議員名	開明				政友会					誠の会				日本共産党 松本市議団		公明党			無所属									
		上條 敦重	吉村 幸代	今井ゆうすけ	川久保文良	上條 温	芝山 稔	牛丸 仁志	古沢 明子	村上 幸雄	中島 昌子	上條 俊道	柿澤 潔	若林 真一	阿部 功祐	犬飼 信雄	太田 更三	塩原 孝子	澤田佐久子	犬飼 明美	池田 国昭	内田 麻美	上條美智子	近藤 晴彦	横内 裕治	田口 輝子	上條 一正	神津ゆかり	土屋 真一
2、22、25、44、46、56		○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40		○	○	○	×	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2		×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	○	×

議：議会議案

令和5年6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土	
6/11	12	13	14	15	16	17	
	本会議（開会） 13：30～	議案調査等					
		正午 発言通告締切 17：15 請願・陳情提出期限					
18	19	20	21	22	23	24	
	本会議（一般質問）10：00～			委員会審査10：00～			
25	26	27	28	29	30	7/1	
	委員会審査			本会議（閉会） 13：30～			

●日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。

●本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページでご覧ください。

松本市議会 議会日程



で検索

議会広報

松本市議会では、議会を身近に感じていただけるように、まつもと市議会だよりやこどもだよりの他にも、本会議ライブ中継や委員会レポートの配信などを行っています。

本会議ライブ中継

本会議の開催時にライブ中継をしています。



松本市議会 ライブ中継
で検索



本会議録画配信

本会議の録画配信を、市議会ホームページで行っています。

一般質問の様子など、ぜひご覧ください。



松本市議会 録画配信
で検索



市議会広報番組「松本市議会委員会レポート」

定例会の委員会審査の内容などを報告します！

テレビ松本ケーブルテレビジョンで放送するほか、過去に放送された番組は市議会ホームページでもご覧いただけます。

松本市議会 委員会レポート
で検索



議会への
手紙

皆さまからのご意見や提言を随時募集しています。
議会だよりに対するご意見もお待ちしています！

郵送 〒390-8620 松本市丸の内3番7号 松本市議会
FAX 0263-34-9811
電子メール gikai@city.matsumoto.lg.jp

活動レポート

1月から3月までの活動の中からピックアップしてお伝えします。

オンライン委員協議会を開催

令和5年1月17日(火)、18日(水)

新型コロナウイルスにより自宅待機となった委員がオンラインで委員協議会に参加しました。松本市議会では、これまで、オンラインによる模擬の委員会を行うなど、非常時に備える取り組みを行ってきました。

委員協議会（オンライン）の様子

厚生委員協議会



経済文教委員協議会



建設環境委員協議会



東部学校給食センターを視察

経済文教委員会では、松本市学校給食センターに関する勉強会として、東部学校給食センターを視察しました。

令和5年1月18日(水)

センター視察 (調理の様子) > 意見交換 > 給食試食



松本市議会経済懇談会を開催しました！

経済懇談会は、長野県内を中心とした経済動向などの理解を深めるため、昭和56年から開催しています。

日時：令和5年1月30日(月)

講師：日本銀行松本支店

支店長 山本 格 氏

演題：「最近の金融経済情勢」



3年ぶりの開催

松本市議会だよりリニューアル後のアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました！



令和4年11月18日から令和5年1月31日まで行ったアンケートの集計結果がまとまりました。

皆さまからいただいたご意見を参考に、今後も、興味・関心を持っていただける紙面づくりに取り組んでまいります。



集計結果については市議会ホームページでご覧いただけます。



一吹一魂！！

～スポーツ吹矢で生き生き健康
フレイル予防～



松本市スポーツウエルネス吹矢協会
松本アルプス支部 支部長
鈴木 健一さん

庄内地区公民館を拠点にスポーツ吹矢の練習に励む、松本市スポーツウエルネス吹矢協会・松本アルプス支部を訪問し、吹矢愛にあふれる、支部長の鈴木健一さんにお話を伺ってきました。鈴木さんは、松本市スポーツウエルネス吹矢協会の会長も務め、松本市に最初にスポーツ吹矢を広めた方です。腹式呼吸の素晴らしさも含めてご紹介します。



登録会員数は150名で、そのうち松本アルプス支部では18名が活動しています。協会全体の平均年齢は67歳ですが、皆さん頑張って活動しています。

ブログが充実していますね。

私が、折々に発信しています。関心のある方はぜひ松本市スポーツウエルネス吹矢協会と検索してご覧いただければ幸いです。

コロナ禍でも練習を継続したとお聞きしました。

新型コロナウイルス感染拡大の中、スポーツウエルネス吹矢を安全に行うため、吹く際の飛沫の飛散実態を正確に把握し、安全性の確認と正しい対処方法を知ることが目的に可視化実験を行いました。筒先から出てくる飛沫はほとんど認められず、通常の会話より少ないことがわかり、吹矢が飛沫感染を広める可能性はほとんどないといえるということで、基本の感染予防三原則を遵守し練習を継続してきました。

吹矢について教えてください。



大人向けが長さ1.2m、子ども用は1mで矢は柔らかいプラスチック製ですが、とがっていないので、ウレタン製の的以外には刺さりません。1ラウンドで吹く矢は5本で、初心者の場合6m離れた場所からの的を狙い5本の合計点で競います。足を肩幅くらいに開き、体を斜めにして構えて、息を吸いながら両手で持った筒を頭上に持ち上げます。上げ終わったら、息を吐きながらゆっくりと下ろし、息を吐き終わると同時に大きく息を吸い込み、筒を口に当てて的を狙い、一気に吹きます。腹式呼吸は、おなかのマッサージにもなり血行を促し便秘にもいいんです。

今後について教えてください。

今年は、松本市市民スポーツ大会春季大会の吹矢部門では、20回大会という節目を迎えます。上位3位までの男女に、記念のトロフィーを準備しています。腹式呼吸を基本とするスポーツ吹矢に、松本市民が一人でも多く親しみ健康増進につなげていただきたいと日々願い、今日も“ひと吹き”頑張っています！！

スポーツ吹矢の始まりは？

日本での吹矢の始まりは1988年長岡市の開業医の樋口裕葉氏が試行錯誤の結果、吹矢を現代風にリニューアルしたものを考案したのがきっかけといわれています。

2007年5月25日の地方紙（信濃毎日新聞）の東京・銀座のスポーツ吹矢の練習の様子が目に留まり、連絡を取り自分で体験し、腹式呼吸は健康に寄与すると実感。平成21年5月25日「松本アルプス支部」を結成し、25名で松本市でのスポーツ吹矢がスタートしました。

現在の会員数は？

松本市スポーツウエルネス吹矢協会の

議会だよりをもっと身近に！
いつでも、どこでも手軽に読めます

カタログポケット
アプリ「Catalog Pocket」で
議会だよりを配信しています。
PUSH通知で確実に情報をお届け。
読みたい記事の拡大、音声読み上げもできます。



カタログポケット
CatalogPocket

無料 FREE



iPhone



android

広報部会 議会だより編集班

部長 澤田 佐久子

副部長 内田 麻美

古沢 明子

若林 真一

今井 ゆうすけ

上條 美智子

新しい年度がスタートし、新一年生のランドセル姿がまぶしく感じられます。市議会だよりも昨年度200号の節目を迎え、今年度、新しいスタートとなりました。お寄せいただいたアンケートなどをもとに、幅広い年齢層の皆様にご覧いただけてますように、紙面づくりに取り組んでまいります。議会活動の内容も工夫をしてお届けしたいと思っておりますので、ご期待ください。

編集後記